

感染症病棟 CPA対応マニュアル (COVID-19)

① CPAの認知～蘇生チーム到着

- 反応なし、頸動脈触知不能、正常な呼吸の欠如でCPAを認知する
→「見て、聞いて、感じて」は行わない
- エアロゾル感染対策（サージカルガウン・N95マスク・ゴーグル）を実施する
- 蘇生チームが到着するまで看護師2人で胸骨圧迫のみ続ける
→たくさん人が集まるけど蘇生チーム以外は中に入れない
- 同フロアで適切に個人防護具をついている状態で他の患者の診療に当たっている
スタッフは手袋の交換のみで応援に駆け付けることができる（ガウンやマスクの連続使用可能）
- 鼻カヌラ or 室内気管理の患者はその上からサージカルマスクを装着させる
- COVID-19蘇生セット、検査セット、PPEセット、除細動器、酸素ボンベ、吸引器を用意する

② 蘇生チーム到着～入室

- Code statusの再確認
- 役割分担：
中に入る人：リーダー（Dr）・気道管理（Dr）・診療補助（Ns）
外にいる人：オーダー情報収集担当（Dr）・外回り（Ns）
- 部屋に携行する物品の確認（裏面参照）
- エアロゾル感染防御策の確認

③ 蘇生チーム入室～ROSC

- 気道管理は熟練者が行う
- 插管までは適切にフィッティングさせた上でマスク換気を行う
※少しでも漏れがあると感じれば2人法にするかマスク換気を行わない（胸骨圧迫のみ継続）
- 插管後は感染防御策を施した回路を用いてマスク換気を行う
- ECPRやCAGなどの緊急処置の適応を検討する

④ ROSC後

- 必要な処置や管理を考えて、搬送場所と搬送経路の確認を行う
- 必要な物品以外は部屋に置いていく
- 搬送中の呼吸管理は感染防御策を施した回路によるマスク換気でよい
- 搬送メンバーはPPEの上から黄色ガウンを重ねて着用する

携行する物品

<病棟で準備して置いてあるもの>

- COVID-19蘇生セット
- 採血セット
- 除細動器（モニター兼用）
- 酸素ボンベ（レギュレーター付き）
- 吸引器

<ICUから持ってきたもの>

- COVID-19気道管理セット
- マックグラス本体
- V-scan（ポータブルエコー）
- ポータブルEtCO₂モニター（救急バッグの中）